

SU抵抗性雑草に 高い効果を発揮!!



ホタルイ



コナギ



ノビエ



マツバイ



ウリカワ



ヒルムシロ



ミズガヤツリ



セリ

特にホタルイ、
コナギなどに効果の高い
ブロモブチド配合

**3キロ
粒剤**



スクミリンゴガイの
食害も同時防除



水稲用初期一発処理除草剤

ショウリョクS[®] 粒剤

ショウリョクS 粒剤



ホタルイ等に
効果の高い
プロモブチド
配合

●有効成分:カルタップ…5.3% イマズスルフロン…0.30% カフェンストール…0.70% ダイムロン…1.7% プロモブチド…3.0%

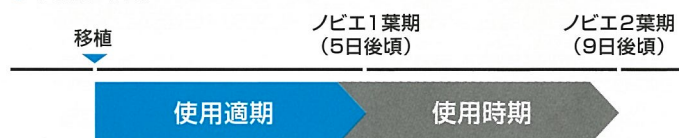
特長

- 1 SU抵抗性雑草(ホタルイ、コナギなど)をはじめ広範囲の雑草に効く。**
※SU抵抗性とはスルホニルウレア系除草剤抵抗性を指します。
- 2 スクミリンゴガイの食害と雑草を同時防除。**
- 3 移植直後～ノビエ2葉期まで散布可能。**

上手に使って大きな効果。適期・適量を守りましょう。

代かきから移植までは長くおかず、移植直後からノビエ1葉期までに、10a当り3kgを均一に散布してください。より効果を安定させるためには、早めに処理するのがポイントです。

●使用時期



●使用薬量 **10a当り3kg(1袋)**

■適用と使用方法

医薬用外劇物							
作物名	適用病害虫名及び雑草名	使用時期	適用土壌	使用量	本剤の使用回数	使用方法	適用地帯
移植水稻	スクミリンゴガイ(食害防止)及び 水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ ヒルムシロ セリ	移植直後～ ノビエ2葉期 ただし、 移植後 30日まで	砂壤土 ～ 埴土	3kg /10a	1回	湛水 散布	関東・東山・東海、 近畿・中国・四国、 九州の普通期 栽培地帯 及び 関東・東山・東海、 九州の早期 栽培地帯
						カルタップを含む 農薬の総使用回数	
						6回以内(種もみ浸漬は1回以内、 床土への混和、育苗箱への処理 及び側条施用は合計1回以内)	
						イマズスルフロンを含む 農薬の総使用回数	
						2回以内	
						カフェンストールを含む 農薬の総使用回数	
						1回	
						ダイムロンを含む 農薬の総使用回数	
						3回以内(育苗箱散布は1回以内、 本田は2回以内)	
						プロモブチドを含む 農薬の総使用回数	
						2回以内	

2013年2月現在の登録内容

■主要雑草に対する散布適期

ホタルイ	2葉期まで	ウリカワ	2葉期(関東・東山・東海、近畿・中国・四国は発生始期)まで
ミズガヤツリ	2葉期(関東・東海・東山は発生始期)まで	ヒルムシロ	発生期まで
		セリ	再生前～再生始期まで

【使用上の注意事項】

- 使用量に合わせ秤量し、使い切ってください。
- 本剤は雑草の発生前から生育初期に有効なので、ノビエの2葉期までに時期を失しないように使用してください。なお、多年生雑草は生育段階によって効果にふれが出るので、必ず適期に使用するように注意してください。
- スクミリンゴガイに対しては、食害防止を目的としているので、発生している場合には、所定の使用時期の範囲内で速やかに使用してください。発生が著しい場合には、他の有効な剤と組み合わせて使用してください。本剤は殺虫効果がないので、水田以外の生息地には決して使用しないでください。
- 散布の際は、水の出入りを止めて湛水状態(水深3～5cm)で、まきむらが生じないように均一に散布してください。また、極端な浅水や深水での使用は避けてください。
- 散布後3～4日間はそのまま湛水を保ち、田面を露出させないようにし、散布後7日間は落水、かけ流しはしないでください。また、入水は静かにこなしてください。
- 浅植え、浮き苗が生じないように、代かき、均平化及び植付作業はていねいにおこなってください。未熟有機物を使用した場合、特にていねいにおこなってください。
- 以下のような条件下では薬害が発生する恐れがあるので使用を避けてください。
 - ① 砂質土壌の水田及び漏水の大きな水田(減水深が2cm/日以上)。
 - ② 軟弱な苗を移植した水田。
 - ③ 極端な浅植えの水田。
- 著しい多雨条件では除草効果が低下する場合があるので使用はさしひかえてください。
- 散布田の田面水を他の作物に灌水しないでください。
- 本剤はその殺草特性から、いくさ、れんこん、せり、くわいなどの生育を阻害するおそれがあるので、これら作物の生育期に隣接田で使用場合には十分に注意してください。
- いくさ栽培予定水田では使用しないでください。

- 本剤は、移植前に生育したミズガヤツリには効果が劣るので、物理的防除方法などを用いて移植前に防除してから使用してください。
- 蚕に対して長期間毒性があるので、散布された薬剤が飛散し、桑に付着するおそれのある場所では使用を避けてください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は異常気象の場合には、できるだけ病害虫防除等関係機関の指導を受けてください。
- 医薬用外劇物。取扱いは十分に注意してください。誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせてください。本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当を受けてください。
- カルタップによる中毒に対しては動物実験でL-システイン製剤の投与が有効であると報告されています。
- 本剤は眼に対して強い刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに十分に水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- 本剤は皮膚に対して強い刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落としてください。
- 散布の際は保護眼鏡、農薬用マスク、不浸透性手袋、ゴム長靴、不浸透性防除衣などを着用してください。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするともに洗眼してください。
- 水産動植物(魚類)に影響を及ぼすので、養魚田では使用しないでください。
- 水産動植物(甲殻類、ドジョウ、鰻類)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。養殖池等周辺での使用は避けてください。
- 散布後は水管理に注意してください。
- 散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。
- 直射日光を避け、食品と区別して、なるべく低温で乾燥した場所に密封して鍵のかかる場所に保管してください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●小児の手の届く所には置かないでください。●空袋は圃場等に放置せず適切に処理してください。

25H2J12S104:ZS

2013年2月作成(全企画社)

大地のめぐみ、まっすぐ人へ
SCG GROUP

住友化学

住友化学株式会社

お客様相談室 0570-058-669

農業支援サイト i-農力 <http://www.i-nouryoku.com>